

さかど

ロイヤルの園だより

発行

(福)栄光会

さかどロイヤルの園

坂戸市大字森戸 739-1

「お花見」

二層鶯のくんだり

介護職員

春の訪れとともに、日本中が桜色に染まる季節。現代の私たちがとって花見は桜の下で家族や友人と集い、春の喜びを分かち合う欠かせない行事です。しかし、そのルーツを深く探ると、千年以上前の貴族たちが繰り広げた風雅な世界、そして土地の神々への切実な祈りへと行きつきます。花見の文化が始まったのは奈良時代、その主役は桜ではなく梅の花でした。当時は唐の詩人たちが愛した梅を愛でることが、貴族の間で極めて洗練された嗜みとされ、寒さに耐えて真っ先に香りを放つ梅は、冬の終わりと生命の再生を告げる神聖な徴でした。花を愛でることは、単なる鑑賞ではなく自然への深い畏敬の念を表す宗教的な意味合いも含まれていたのです。そして平安時代の嵯峨天皇が花宴の節を催し、これが日本で最初の桜の花見とされています。その後、鎌倉・室町・安土桃山時代と武士の社会にも受け継がれ、江戸時代には庶民の行楽として花開いたそうです。奈良時代の梅見に始まり、平安の雅、戦国武将の威信、そして江戸の活力と花見の歴史は、そのまま日本文化の変遷そのものです。無意識のうちに千年前の先人たちと同じ風を感じ同じ美を共有しているのかもしれない。

現代のお花見も春を迎える喜びと感謝を確かめ合う儀式と言えるでしょう。二層亜麻・鶯では三月に越生梅林にドライブに行きお花見をしました。また四月には施設裏の桜のお花見に行きました。「ご入居者皆様とても穏やかな表情をされていました。『連れてきてくれてありがとう。』と笑顔で仰っていました。昔を思い出したり四季を感じていただけたかと思います。」

「初めての介護」

四層亜麻のくんだり

介護職員

十二月から入職しました。介護の仕事は初めてです。この四か月の間で感じた事を書かせていただきます。日々の業務の中で利用者様との関わり大切さを改めて感じています。日常の中で交わされる何気ない会話や、ふとした表情の変化に気づくことの重要性を実感する場面が多くあります。その中で安心して過ごしていただくためには、相手の立場に立って考える事や、小さな変化にも気付ける視点を持つことが大切であると感じています。また自分自身の関わり方について振り返る機会も増え、より良い介護とは何かを日々考えながら業務に取り組んでいます。まだまだ未熟な部分も多く試行錯誤の連続ではありますが、一つ一つの経験を大切にしながら成長していきたいと思っています。これからも初心を忘れず、ご入居者に安心して過ごしていただけるよう、丁寧な関わりを心掛けていきたいと思っています。

「ご家族懇談会のお知らせ」

ご家族懇談会をご存じですか。以前は施設運営全般について、施設のお食事やケア内容について、個別面談など様々な内容でご家族様との意見交換を行ってまいりました。懇談会は年に一度ですが、私たち職員にとってとても貴重な時間でした。

感染症の影響で令和二年度から実施することができませんでしたが、この度ようやくご家族懇談会を実施する目処が立ちました。七月頃を予定しております。内容や日時等について詳しいことが決まり次第お知らせいたします。暑い時期ではありますが是非ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

「ユニットの様子 二層亜麻・鶯、四層」



「あをによし奈良に帰る」

事務所
管理課長

この春、連休をいただいて実家のある奈良県に帰省しました。奈良といえば、神社仏閣や鹿の姿をイメージする方が多いのではないのでしょうか。最近では、高市首相の出身地として認識している方もいらっしゃるかもしれません。

奈良には「あをによし」という枕詞があります。奈良の美しさや歴史の深みを表す言葉だといわれていますが、奈良で二十数年を過ごしてきた私自身、その意味を実感することはありませんでした。

今回の帰省では、実家から車で十分ほどの場所にある法隆寺に行きました。思えば三十年ぶりです。世界文化遺産であるにもかかわらず、幼い頃は何の興味もなく、親に連れられて歩いた記憶が残っています。しかし今は、その道を、かつての自分と同じように少し不満げな息子たちと並んで歩いています。幼い日の自分と息子たちの姿が重なり、厳かな雰囲気も相まって、時間がゆっくりと重なり合っていくように感じられました。その情景はどこか美しく、胸にすっと染み込む感覚は、「あをによし」を実感した瞬間だったのかもしれないですね。同時にUSJに行きたがっていた息子たちが「あをによし」を実感するのは、まだまだ先のことだろうと感じた帰省でした。

「五か月を迎えて」

三層浅緑のくだり
介護職員

こちらでお世話になり、早いもので五か月が経ちました。日々の関わりの中で、少しずつ環境にも慣れ、皆さまと過

す時間の大切さを実感しています。まだ至らない点ばかりですが、これからも安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。

自己紹介を兼ねて、私の趣味や苦手なことをお話しさせていただきます。趣味は映画やドラマ、アニメ観賞で、さまざまな物語に触れる時間が好きです。また、音楽を聴いたり歌を歌うことも好きで、気分転換やリフレッシュの時間になっています。一方で、料理や買い物で苦手な誰かと一緒に作ったり買い物に行ったりすることが多いです。また、朝早く起きる事も得意ではありませんが、目覚まし時計を必ずセットし、誘惑に負けないよう頑張っています。

これからも皆さまと楽しい時間を共有しながら、笑顔あふれる毎日と一緒に過ごしていけたら嬉しいです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

「花粉症」

一層浅緑のくだり
介護職員

今年の春は花粉症の人にとってとても辛かったのではないのでしょうか。花粉の飛散量がとても多かったですね。私も花粉症の一人として目や鼻の症状に悩まされました。市販薬では効かず耳鼻科の先生にも度々お世話になりました。

春のスギ花粉、ヒノキ、春から秋にかけてイネ科の花粉、そして秋のブタクサ…とまだまだ続くことを考えると憂鬱な気持ちになってしまいます。ですがそんな気持ちを吹き飛ばすように春の花々が綺麗に咲いています。最近ではぽかぽか陽気を通り越して、暑い日もありますが紫外線・花粉症対策を万全にして色々なところに出かけ綺麗なお花に心癒されたいと思っています。

「ユニットの様子 一層、三層浅緑・瑠璃」

